

脇水鐵五郎 （たけみづ ぎごろう） 地質學者、理學博士。慶應二年十一月美濃國生れ、
 昭和十七年八月十日没（八七七一—九四二）。號壽山。明治二十六年帝國大
 學理科大學地質學科卒。大正元年ドイツ、アメリカカハ留學。歸朝後東
 京帝大農科大學教授、のち駒澤大學教授、文部省・鐵道省・東京市參
 事と務めた。

著書に『新式小鑛物學』（明治二十年二月十八日内田老鶴圃）、『耶
 馬溪彦山風景論』（昭和八年九月二十八日大分・耶馬溪鐵道株式會社）、
 『日本風景誌』（昭和十四年二月二十日河出書房）、『車窓から見た
 自然界—東海道』（昭和十七年八月二十日戦文堂新光社）『科學と文化叢
 書』（）、『日本風景の研究—名勝の自然科學的考察』（昭和十八年五
 月二十日春陽堂）『産出版株式會社』等。

